

(社)日本原子力学会 地震安全シンポジウム

(社)日本原子力学会では、2007年の12月より原子力発電所地震安全特別専門委員会を設置し、地震時の原子力発電所の安全確保について検討を進めて参りました。

この度、その成果報告のひとつとして、原子力発電所の地震安全に関する理解を深めるための「地震安全シンポジウム」を開催いたしますので、ぜひご参加下さい。

テーマ「地震国日本の底力 地震時の原子力発電所の安全を支える」

日 時 2010年12月14日(火) 13:30-17:00
場 所 東商ホール(東京都千代田区丸の内3-2-2 東京商工会議所ビル4階)
参加費 無料(一般公開)

－プログラム－

開会の挨拶

田中 知(日本原子力学会副会長)

第一部 講演 (13:40-15:00)

- (1) 地震時の原子力発電所の安全確保の考え方
大橋 弘忠(専門委員会委員長/安全分科会主査)
- (2) 地震に対する機器の余裕
岡本 孝司(構造分科会主査)
- (3) “基準地震動”の考え方と地震に対する建物の余裕
高田 毅士(地震工学分科会副主査)

休憩 15:00-15:10

第二部 パネル討論 (15:10-16:50)

座 長: 関村 直人(専門委員会副委員長/ロードマップWG主査)

パネラー: 山下寛子(日本IBM)、清水かほる(消費者団体)

田中優子(世田谷区議)、西原陽子(東大講師)

地震時の原子力発電所の安全に関して、パネラー及び会場からのご質問、ご意見について、第一部の講演者を交えて討論。

閉会の挨拶

大橋 弘忠(専門委員会委員長)

開催場所

東商ホール（東京都千代田区丸の内 3 -2-2 東京商工会議所ビル 4階）



※ 地下鉄からのご来場の場合、一旦地上に出てエレベータをご利用下さい。エスカレータ、エレベータ利用が必要な場合は、帝国劇場直結のB3出口又は明治生命館横の1番、3番出口をご利用頂くと便利です。